



日本の  
ひなた  
宮崎県

# 中部教育事務所だより「絆」7月号



令和元年7月18日(木)  
発行所 中部教育事務所

## 「学校支援訪問」ありがとうございました。

5月末からスタートした第1学期(第1学期前半)の学校支援訪問は、今週の宮崎市立住吉小学校を最後に終了しました。第1学期(第1学期前半)は、宮崎地区、南那珂地区、児湯地区の3地区で、**定期の学校支援訪問24校、重点支援校訪問17校あわせて41校に訪問**させていただきました。訪問に際しましては、説明資料や学習指導案の作成、研究協議会の設定等で多くのご配慮をいただき、誠にありがとうございました。

第2学期(第1学期後半)も、どうぞよろしくお願いたします。



※ 第1学期(第1学期前半)の学校支援訪問の状況等については、次回以降の事務所だよりにてご紹介させていただきます。

## 「不登校」への対応について

夏季休業後は、新たな不登校児童生徒が出やすい時期です。一方、夏季休業中は、**現在学校を休んでいる児童生徒の状況改善につなげやすい時期である**と言えます。各学校におきましては、夏季休業中だからこそできる不登校への対応について、具体的な取組をお願いしたいと思います。

特に、4月から7月の欠席が少なくても、以下に示す児童生徒には、十分留意する必要があります。

- 4月から7月の間、**連続欠席日数が3日以上**ある。
- 4月から7月の間、**体調不良を訴え月に2・3日休んだ**。
- 4月から7月の欠席はなかったが、**早退や遅刻が増えている**。
- 欠席は多くはないが、**昨年度に比べ欠席日数が増えている**。
- 家庭環境や学校生活、**友人関係に変化があった**。  
※ 転校してきたばかり、部活動を辞めた など
- 家庭環境や学校生活、**友人関係に気になることがある**。  
※ 部活動に行っていない、一人でいることが増えた など
- **前年度まで不登校**であった。

### 心配な児童生徒とつながるために

- ・ 電話をする。
- ・ 教育相談を実施する。
- ・ 学習支援をする。  
(夏季休業中の宿題や学習に対する不安の解消) など

## 「水難事故」の防止について

7月15日(月)に、日向市石並川で小学6年生男児が溺れ死亡するという痛ましい事故が発生しました。毎年、プールや海、川などで、多くの不幸な事故が発生しています。また、最近、局地的な豪雨などで予期せぬ事態も起こっています。

自然災害に対しましては、**引き続き児童生徒及び保護者への注意の喚起、事前の対策**をお願いいたします。

### 警察庁「平成30年夏期における水難の状況」から

平成30年夏期(7~8月)における水難事故による中学生以下の子どもの水難者は全国で117名、うち**死者・行方不明者は全国で14名**となっています。

【発生場所別】多い順に、河川 7人(50.0%)、海 4人(28.6%)

【行為別】多い順に、水遊び8人(57.1%)、水泳4人(28.6%)



問合せ先：中部教育事務所  
(担当：川島)

TEL (0985) 44-3322

Fax (0985) 44-3330

代表アドレス chubu-kyoiku@pref.miyazaki.lg.jp